

## 第4回 MBTコンソーシアム会員会議を開催

表題会議を2月20日(水)13時より、奈良医大厳樞(いつかし)会館3階の大ホールで奈良医大との共催で開催し、会員70名、奈良医大33名、計103名の参加による会議となりました。

■冒頭、細井理事長からは、

- ①医学の力を使って産業 Innovation を起こす、医学の力を使ってまちづくりを通じ社会貢献する
- ②MBTの国家プロジェクト化、MBT構想を全国・世界に拡げる
- ③社会貢献するMBT参加企業の積極広報、及び参加企業との協業やベンチャー企業立ち上げを目指す

の3つの方針が示されました。

■次に、

MBT活動は国内活動にとどまらず海外への展開も進めていることを会員に紹介することを狙いに、以下の2つの取組を実施しました。

### 1. MBT研究所副所長：梅田智広研究教授によるMBTの海外活動紹介

→ MBT Link をコアプラットフォームとして国内複数地域で実施の健康見守り活動を、マレーシアにも展開しつつある状況を紹介

### 2. 奈良医大学生による「世界に羽ばたくMBT」と題した英語スピーチコンクール

→医学科5年；藤中加奈さん、医学科4年；斎藤正一郎さん、看護学科1年；岡田美乃梨さんの3人が演台に立ち、独自の視点でこれからのMBT活動の方向を英語で提案しました。

→結果、“An outstanding way to improve MBT. That's MBR”と題して、医学の視点で奈良地場野菜や大和牛などを使った健康定食を提供する Medicine Based Restaurant (健康レストラン)を提案した斎藤正一郎さんが最優秀賞を獲得しました。

■さらには、

会員からの要望が高かった“奈良医大と連携して活動を進める会員企業のMBT活動内容の紹介”を今回は取り上げ、以下の6社に紹介をいただきました。

- 1) ㈱プロアシスト・・・ヘルスケア分野の産学連携テーマで、奈良医大と実施の妊婦見守りや、独自の睡眠脳波センサーなど各種バイタルセンサーシステム開発を紹介
- 2) ㈱イムラ・・・美しさと強さを兼ね備えた地元吉野杉を使った住宅を提供し高いユーザー満足度を得ていることの科学的エビデンスを奈良医大と研究していることを紹介
- 3) 東洋紡㈱・・・フィルム状導電素材をスマートセンシングウェアに活用し、心拍・呼吸・筋電・体表温等のバイタルデータ計測で健康サービス事業を奈良医大と模索、を紹介
- 4) 大研医器㈱・・・独自開発の圧電薄膜によるダイヤフラム方式マイクロポンプを活用して開発した医薬品注入システムを、奈良医大の医療現場で評価予定であることを紹介
- 5) ㈱インデックスコンサルティング・・・飛鳥地域と奈良医大連携で、重粒子線治療と観光&漢方を組み合わせた医療ツーリズム構想を企画し、国家戦略特区に申請、を紹介
- 6) 日本経済新聞社・・・スタートアップ企業や中小企業等の広告支援やピッチコンテストの催し、大学シーズと企業ニーズのマッチング広告支援等、つなぐ広告の企画を紹介

## 会場でのスナップ写真

### ■細井理事長 開会挨拶と進捗状況報告



↑ MB T 方針を発表の細井理事長

### ■奈良医大学生 MB T 英語コンクール発表



エントリーの学生 3 人



審査委員による審議

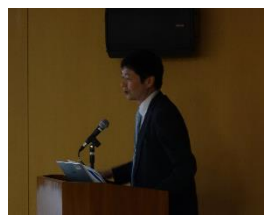


最優秀賞受賞の斎藤正一郎さん

### ■会員企業による活動紹介



左から  
生駒氏 (㈱プロアシスト)  
井村氏 (㈱イムラ)  
作田氏 (東洋紡㈱)



左から  
多久和氏 (大研医器㈱)  
掛川氏 (㈱インデックス  
コンサルティング)  
尾関氏 (日本経済新聞社)

### ■MB T 海外活動紹介



梅田智広 (奈良医大研究教授)

### ■交流会

